

共用品推進機構だより 2016年04月15日(03)

目次

(11) 共用品推進機構関連記事

▽「ボタン一つで動く技術で便利に／星川安之」

(12) 製品関連記事

▽「洗濯100回でもくっきり／サトーホールディングス」

(13) サービス関連記事

▽「バリアフリー 取り組み加速」

▽「診察料 会計待ち短く ソフトバンク、スマホで後払い」

(14) 新刊紹介

▽『義足でかがやく』

▽『車で気軽にバリアフリー旅 関東版』

▽『社会福祉小六法 2016 ワイド版』

▽『高齢者福祉概説 第5版』

(11) 共用品推進機構関連記事

▼「ボタン一つで動く技術で便利に／星川安之」

自動車に乗る際にドアを開け、エンジンをかけるには、それぞれの鍵穴に鍵を入れ、回す動作が必要でした。それが技術の進歩により、小さな箱にあるスイッチを軽く押すだけで、接触していないドアが開き、ボタンを押せばエンジンがかかるようになってきました。

おもちゃは子供たちにとっては日用品。レールをつなぎ、電車を走らせるおもちゃは昔から人気です。できた当時は、手で押して遊ぶ仕様でした。そ

の後、先頭車両にモーターと共に乾電池が搭載され、スイッチを入れるとつないだレールのレイアウト通りに走り、見る楽しみを伝えます。

ところが、電池がないと動かなくなります。動かすためのギアが中で強く結ばれていて、手で簡単に動かして遊ぶことができなくなってしまいました。

このおもちゃが大好きだった少年が、このおもちゃを作っている会社に入り、その時の不便さを解決しました。レバー1つ付けて、モーターとギアを外したり付けたりできるようにしたのです。今では全ての先頭車両にそのレバーがついています。

冒頭の車の鍵も電池式です。箱状の鍵をあけると、中から「鍵」が出てきて、昔ながらのやり方でドアを開けることができます。みなさんの周りにある電池や電気で動く日用品について、電池、電気がない緊急の場合など、どのように使えるか、今一度、確認されてはいかがでしょうか？

(エルダリープレス—シニアライフ版—2016年4月号25面より抜粋)

(12) 製品関連記事

▼「洗濯100回でもくっきり／サトーホールディングス」

バーコード製造のサトーホールディングスは高齢者の見守り支援に、何度洗濯しても読みにくくならない名前シールを発売した。衣類やパジャマ、肌着などにはりつけて使う。認知症の高齢者が1人で出歩いてしまった場合などを想定、保護した人が名前・住所・施設名などをすぐに把握し連絡できる。

シールはインクや素材を工夫、洗濯による色あせをしにくくした。100回洗濯しても、はがれたり名前が読みにくくなったりしない。普段着る衣類にアイロンで約12秒押しつけて、簡単に取り付けられる。

サイズは縦20mm横50mm。色は白、ピンク、青から選べる。肌に優しいリネン素材で襟元などに貼り付けても嫌がられないように工夫した。

(日経MJ 4月8日9面より抜粋)

(13) サービス関連記事

▼「バリアフリー 取り組み加速」

ホテルや旅行会社が障害者が使いやすい商品やサービスを開発する。4月施行の障害者差別解消法に対応し、誰もが使いやすい商品やサービスを提供する。

京王プラザは5月、福祉サービスを手掛けるプラスヴォイスと組み、インターネットを通じてタブレット端末の画面上でどこでも手話通訳サービスを受けられるシステムを導入する。

端末は宿泊客に無料で貸し出し、フロントや客室などで客と従業員のやり取りをスムーズにする。端末は音声認識の機能も備えており、従業員の話す内容を文字の情報に変えることもできる。

HISは音声案内をスマホ画面で文字の情報として表示できるヤマハの技術を、京都などのツアーへの導入を検討する。3月、東京都江東区の国立科学博物館「日本科学未来館」で、同技術を使って聴覚障害者向けのイベントを開いた。

クラブツーリズムは1月と3月、さいたま市内の「鉄道博物館」を夜間貸し切り、視覚障害者を社員が手引きするツアーを開催した。社員の研修の一環で、障害者が旅行しやすくなるようサポート体制を強化する。

JTBは全社員を対象に、障害者差別解消法を学ぶeラーニング（インターネットを使った遠隔教育）を実施する。障害者や高齢者など誰でも旅行を楽しめる「ユニバーサルツーリズム」に関する小冊子も配布し、社員の理解を深める。

（日経MJ 4月13日4面より抜粋）

▼「診察料 会計待ち短く ソフトバンク、スマホで後払い」

ソフトバンクは3月28日、病院の診察料をスマートフォン（スマホ）の通信料とまとめて後払いできる新サービス「スマート病院会計」を始めた。患者が診察後に会計を待つことなく帰宅できるほか、病院にも会計業務を効率化できる利点がある。スマート病院会計はソフトバンクの携帯電話の利用者とその家族が利用できる。ウェブサイトを利用登録した上で、対応する医療機関にかかった際に受付でサービス利用を申し出て携帯の電話番号を伝えるだけで使える。

IT（情報技術）関連の機器を新たに用意する必要がなく、導入コストはかからない。手数料はクレジットカードよりも安く収まるという。

診察料の計算などの会計業務を診察後に回せるため、日中は患者対応に専念しやすい。混雑時に急いで計算する必要がなくなり請求ミスも減らせる。会計待ちの患者が減れば待合室や駐車場などの混雑を緩和しやすくサービス

向上にもつながる。

当初は東京医科歯科大学医学部付属病院など約 50 の医療機関で利用できる。スマホで診察料が後払いできるサービスの本格展開は国内初という。

(日経産業新聞 4月14日7面より抜粋)

(14) 新刊紹介

▼『義足でかがやく』

悪性腫瘍を克服した卓球少年、義肢装具士の想像力…。義足をハンディではなく、自分たちの個性として受けとめ、積極的に未来を切りひらこうとする子どもたちと、その挑戦を献身的にサポートする人たちの物語。

著：城島充（じょうじま・みつる）

発行：講談社

本体価格：1,200円（税別）

ISBN：978-4-06-287016-0

▼『車で気軽にバリアフリー旅 関東版』

杖や車いすを利用する人と一緒に車で出かけるための情報誌。関東のおすすめのドライブプランやバリアフリーの温泉宿などを紹介。鎌倉と伊豆の旅同行ルポも収録。データ：2016年1～2月現在。

発行：JTBパブリッシング

本体価格：900円（税別）

ISBN：978-4-533-11003-0

▼『社会福祉小六法 2016 ワイド版』

社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士の国家試験や、介護支援専門員の資格取得に欠かせない法令・資料を集成。保育士国家資格取得に必要な法令も多く取り込む。法改正部分分かる傍線表示つき。

監修：山縣文治（やまがた・ふみはる）福田公教（ふくだ・きみのり）

発行：ミネルヴァ書房

本体価格：2000円（税別）

ISBN : 978-4-623-07514-0

▼『高齢者福祉概説 第5版』

高齢社会と高齢者、高齢者福祉の発展、介護保険制度など、社会福祉士、介護福祉士の「高齢者に対する支援と介護保険制度」の国家試験出題基準をカバーする内容を盛り込む。諸外国の高齢者ケアの動向も紹介。

編著：黒田研二（くろだ・けんじ）清水弥生（しみず・やよい）

発行：明石書店

本体価格：2500円（税別）

ISBN : 978-4-7503-4334-1

（編集後記）

先週の編集後記で、星川専務理事が4月1日から施行された「障害者差別解消法」について触れていましたが、最近、様々な会議に出席する度に、具体的にどのように進めていけばいいのか悩んでいる方もおられます。提供する側と受ける側の接点が少なく、話し合う場がないことも原因の一つのようです。

共用品推進機構は設立からこれまで、みんなが意見を交換し合う場を大切にしてきましたが、これからはもっと身近な地域社会でも意見交換の場を持つことになると思います。

話し合いの際には、JISS0042「アクセシブルミーティング」を基に作成した「みんなの会議」がお役にたてるのではないかと思いますので、是非ご活用ください。（「みんなの会議」は外国語（英語、韓国語、中国語）もあります。共用品推進機構公式サイトのOther Languageをご参考ください。）

（森川美和）

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>